



文部科学省採択事業 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン

## オンライン教育（e-learning）受講方法のご案内

昨年度までがんプロ院生の共通授業として開催しておりました新「共通特論」に代わり、今年度より「オンライン教育 プラットホーム（e-learning）」の受講へと変更になりました。大変お待たせしましたが、受講の準備が整いましたので受講方法のご案内をさせていただきます。

下記 URL より「がんプロオンライン教育プラットフォーム Web サイト」へアクセスし、受講スタートさせてください。

- 科目1・2共に 講義のうち6割以上(9講義以上)受講いただくことで単位認定されます。
- 複数の動画を視聴することで1講義とみなすものがありますので注意してください。（別紙参照）
- ミニテストがあるものは必ずミニテストを受けてください。テストは3回まで受けることができます。
- 受講期限を設けています。 **単位取得の為に期限内に受講完了していただくことが必須となります。**

サイト URL	がんプロオンライン教育プラットフォーム <a href="https://ganpro.md.tsukuba.ac.jp">https://ganpro.md.tsukuba.ac.jp</a>
ユーザー名	ご自身のメールアドレス * 受講希望確認時、申告していただいたメールアドレスになります。 * アドレスをお忘れの方は、近畿大学がんプロ事務局までお問い合わせください。
パスワード	<u>初回のみ</u> 、ログイン下にある“パスワードをお忘れですか？”をクリックし、初期設定を行ってください。
受講必須コース名	阪神5大学がんプロ養成コース オンライン教育 2026年度
科目名1	腫瘍学Ⅰ 基盤講義（医療現場・学際領域） * 15講義のうち6割以上（9講義以上）受講いただくことで単位認定されます。
科目名2	腫瘍学Ⅱ 横断講義（予防・研究開発） * 15講義のうち6割以上（9講義以上）受講いただくことで単位認定されます。
受講期限	2027年2月28日（日）
レポート提出期限	2027年3月9日（火）
問い合わせ先	神戸大学がんプロ事務局 TEL：072-382-5820(代表) email: ganpro-kobe@med.kobe-u.ac.jp

**阪神5大学がんプロ養成コース オンライン教育2026年度  
腫瘍学 I 基盤講義（医療現場・学際領域）**

Basic Oncology I

回	講義タイトル	※動画の下に出てくるタイトル名	所属	担当教員	備考
1	発癌のメカニズムとゲノムレベルでのシグナル伝達機構	腫瘍生物学1	千葉大学	岸本 充	
2	がんゲノム情報に基づく分子標的治療の実際	腫瘍生物学2	千葉大学	岸本 充	
3	薬物治療概論	薬物療法の諸理論1	千葉大学	滝口 裕一	
4	がんと薬理学-1	がんと薬理学	筑波大学	本間 真人	◇3つの動画視聴で1講義分
	がんと薬理学-2	抗がん薬の臨床薬理学1(PK・PD)	千葉大学	今井 千晶	
	がんと薬理学-3	抗がん薬の臨床薬理学2(PGx)	千葉大学	有吉 範高	
5	がん免疫療法の実際	がん免疫療法総論1(がん免疫療法の実際)	近畿大学	林 秀敏	
6	がんと学際領域との連携 腫瘍循環器学を例に	腫瘍循環器病学(がんと学際領域との連携 腫瘍循環器学を例に)	神戸大学	南 博信 田中 秀和	
7	外科治療概論	腫瘍外科学概論	埼玉医科大学	山口 茂樹	
8	個別化医療における腫瘍病理学の基礎	腫瘍病理学	筑波大学	野口 雅之	
9	放射線治療概論	放射線腫瘍学/放射線生物学	筑波大学	盛武 敬	
10	医学物理学概論	放射線物理学/放射線被爆	筑波大学	榮 武二	
11	腫瘍の画像診断学	がんの画像診断法	千葉大学	本折 健 風間 俊基	
12	がん診療に必要な医療者のコミュニケーションスキル-1	チーム医療の重要性と在り方	千葉大学	細田 満和子	◇2つの動画視聴で1講義分
	がん診療に必要な医療者のコミュニケーションスキル-2	コミュニケーション	筑波大学	木澤 義之	
13	緩和治療における他領域・地域との連携-1	がん緩和医療概論	筑波大学	木澤 義之	◇2つの動画視聴で1講義分
	緩和治療における他領域・地域との連携-2	チームワークとマネジメント	筑波大学	木澤 義之	
14	緩和領域における精神腫瘍学、医心連携の実際	がん患者の精神症状に対する評価とマネジメント(精神腫瘍学総論を含む)	関西医科大学	蓮尾 英明	
15	Oncology Emergency/支持療法	Oncology Emergency/支持療法	千葉大学	滝口 裕一	

※がんプロオンライン教育プラットフォームへログインし、マイページより「阪神5大学がんプロ養成コース オンライン教育2026年度」を選択し、オンライン授業の動画を視聴してください。

「がんプロオンライン教育プラットフォーム」：<https://ganpro.md.tsukuba.ac.jp/>

**【受講期間・注意事項】**

1. 受講期限：2027年2月28日まで ※年度をまたいで受講することはできません。
2. 小テスト：各オンライン授業受講後にミニテストを必ず受け各オンライン授業の受講を完了してください。
3. レポート：オンライン授業から1つ講義選択し、次のURLよりGoogle Formにてレポートを提出してください。  
<https://forms.gle/LDKqRtwZAaLQsLgm7>
4. レポート提出期限：2027年3月9日17:00 期限を超過したレポートは受け付けません。

☆2023年度以前に入学した者が上記科目を受講し、単位を認定する際は、大学院特別講義「がんプロ共通特論I」として単位認定します。

阪神5大学がんプロ養成コース オンライン教育2026年度  
腫瘍学Ⅱ 横断講義（予防・研究開発）

Basic Oncology II

回	講義タイトル	※動画の下に出てくるタイトル名	所属	担当教員	備考
1	がんの疫学、検診、予防について	がん発生と予防/化学予防	金沢医科大学	山田 壮亮	
2	がん臨床研究の種類と方法-1	臨床研究、臨床試験のタイプ	筑波大学	岡田 昌史	◇3つの動画視聴で1講義分
	がん臨床研究の種類と方法-2	臨床第1相試験、第2相試験	筑波大学	橋本 幸一	
	がん臨床研究の種類と方法-3	臨床第3相試験、メタ解析	筑波大学	高橋 秀人	
3	がん研究に求められる医療倫理と法律、ガイドライン-1	医療倫理に関わる規約、法律、ガイドライン	埼玉医科大学	佐々木 常雄	◇2つの動画視聴で1講義分
	がん研究に求められる医療倫理と法律、ガイドライン-2	遺伝子解析研究と倫理	埼玉医科大学	西山 正彦	
4	生物統計学の基礎	医療統計学1	長崎大学	本田 純久	
5	がん治療における臨床研究開発の実際～医療現場での考え方と研究支援体制～	医療開発総論(がん治療における臨床研究開発の実際～医療現場での考え方と研究支援体制～)	神戸大学	真田 昌爾 榎本 博雄	
6	創薬・バイオマーカー探索の実際	がんゲノム医療による個別化医療の展開(創薬・バイオマーカー探索の実際)	神戸大学	白川 利朗	
7	CAR-T療法の実際 基礎から体制整備、マネジメント	CAR-T療法の基礎と臨床(CAR-T療法の実際 基礎から体制整備、マネジメント)	近畿大学	田中 宏和 寺村 岳士 井手 大輔	
8	遺伝性腫瘍と遺伝カウンセリング	遺伝性腫瘍総論(遺伝性腫瘍と遺伝カウンセリング)	近畿大学	西郷 和真	
9	がん診療におけるビッグデータの活用	データ科学の基礎知識(がん診療におけるビッグデータの活用)	大阪公立大学	渡邊 俊雄 灘谷 祐二 新谷 歩	
10	医療ケアとチーム医療(MWS、患者団体、ピアサポーターとの連携)	がんとソーシャルワーカー/がんとカウンセリング	埼玉医科大学	大松 重宏 小池 眞規子	
11	早期からの意思決定支援とACP、老年医学	がん緩和ケア・サポーターケア総論(早期からの意思決定支援とACP、老年医学)	大阪公立大学	徳岡 良恵	
12	がん治療と栄養・リハビリとの連携	がんとリハビリテーション/がんと栄養学	埼玉医科大学	小勝 未歩 吉原 広和	
13	がん研究におけるバイオインフォマティクス・AIの応用	AIのがん医療応用1(がん研究におけるバイオインフォマティクス・AIの応用)	近畿大学	半田 久志 木村 裕一	
14	多職種で支えるがんサバイバーケア	がんサバイバーのケア1(多職種で支えるがんサバイバーケア)	神戸大学 大阪公立大学	山本 暢之 徳岡 良恵	
15	チーム医療において看護師の果たす役割	がんと看護	筑波大学	水野 道代	

※がんプロオンライン教育プラットフォームへログインし、マイページより「阪神5大学がんプロ養成コース オンライン教育2026年度」を選択し、オンライン授業の動画を視聴してください。

「がんプロオンライン教育プラットフォーム」：<https://ganpro.md.tsukuba.ac.jp/>

【受講期間・注意事項】

1. 受講期限：2027年2月28日まで ※年度をまたいで受講することはできません。
2. 小テスト：各オンライン授業受講後にミニテストを必ず受け各オンライン授業の受講を完了してください。
3. レポート：オンライン授業から1つ講義選択し、次のURLよりGoogle Formにてレポートを提出してください。  
<https://forms.gle/XZ47T18gMXhkeQyL6>
4. 所属分野から上記15講義以外の受講を指示されることがありますので、その場合は指示された授業を受講してください。
5. レポート提出期限：2027年3月9日17:00 期限を超過したレポートは受け付けません。

★2023年度以前に入学した者が上記科目を受講し、単位を認定する際は、大学院特別講義「がんプロ共通特論Ⅱ」として単位認定します。